

2019年9月19日

宮内柄一

韓国英語教育施設視察研修

報告書

日程：2019年9月16日～17日

参加者：会員12名、関係者6名の計18名（当日キャンセル1名含む）

目的：日本より進んだ英語教育施設を視察、先方担当者の説明と質疑応答。

研修施設：SDA 三育語学院（幼稚園含む）・パジュ英語村

イベント：参加者全員の懇親会、会員同士の研修会（20:00～22:30）

スケジュール

9月16日 13:30：ソウルNタワー見学

15:00：SDA 三育語学院の視察

18:00：懇親会（韓式レストラン）

20:00：研修会（ホテル）

17日 10:00：パジュ英語村視察

12:30：ソウル明洞観光

概要：

SDA 三育語学院の視察は当初2時間を予定していましたが、各会員の到着時刻の遅れなど諸々のアクシデントがあり、視察時間が短縮になった上、説明会での熱のこもった参加会員からの質疑等により十分な時間取れませんでした。その為、強引に切り上げる羽目になり非常に残念な思いがしました。授業見学だけでなく、説明会では期待以上に学校側のスタッフが準備してくれ、サンプルレッスン、教材、留学など広範囲な説明は充実しており大変盛り上りました。

パジュ英語村は、長い秋の連休明けのため生徒を受け入れていなかったため、授業を見ることができず非常に残念でした。しかし、現地スタッフによる国際交流プログラムの説明、またネイティブ講師によるカリキュラムの説明があり、ここでも熱心な会員からの質疑があり大変盛り上がりました。この説明会でも施設に来る外国人講師の研修方法や研修する量など、突っ込んだ質疑応答があ

り、かなり時間を費やしました。結局、施設の視察には十分な時間が取れませんでした。素晴らしい施設と教育内容の充実さは学ぶところが多くありました。

ホテルでは会員同士による研修会を行い、後継者問題や役員の退職金問題など会員が直面している喫緊の課題や問題についてじっくり話し合いました。

今回の研修を総括すると、短い時間にかかわらず多くのことを学ぶことができましたと思います。特に日本の英語教育がいかに遅れているか、それを補うために我々民間の英会話スクールが今後どうその役割を果たして行くか、そしていかに地域に貢献して行くかなど、色々と考えさせられることが多くあり充実した研修でした。細かいところでは、参加者が日本の各方面から来ているので、航空便の日程や時刻も違う中での最大公約数的な運営の難しさを実感しました。今後、この点を改善し更に充実した研修を企画出来ればと思っています。

以上



SDA 三育語学院校門にて



SDA 三育語学院校でのスタッフによる説明会



オリジナル教材の数々



ソウル市の全景



パジュ英語村での説明会



パジュ英語村での集合写真